

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2010-112035

(P2010-112035A)

(43) 公開日 平成22年5月20日(2010.5.20)

(51) Int. Cl.	F 1	テーマコード (参考)
<b>E 0 2 D 17/20 (2006.01)</b>	E 0 2 D 17/20 1 0 6	2 D 0 4 4
<b>G 0 8 B 31/00 (2006.01)</b>	G 0 8 B 31/00 B	5 C 0 8 7
<b>G 0 1 V 1/00 (2006.01)</b>	G 0 1 V 1/00 Z	

審査請求 有 請求項の数 5 O L (全 49 頁)

(21) 出願番号	特願2008-284245 (P2008-284245)	(71) 出願人	301034751 有限会社秋山調査設計 香川県丸亀市川西町北1039-11
(22) 出願日	平成20年11月5日(2008.11.5)	(72) 発明者	秋山健一郎 香川県丸亀市川西町北1039-11
(11) 特許番号	特許第4404320号 (P4404320)	Fターム(参考)	2D044 EA07 5C087 AA04 AA19 BB11 BB74 DD02 FF01 FF04 GG14
(45) 特許公報発行日	平成22年1月27日(2010.1.27)		

(54) 【発明の名称】 斜面の表土変位置算出方法及び防災情報システム

(57) 【要約】

【課題】 自宅裏の斜面崩壊予知を一般住民がインターネットを通じて行えるようにする。

【解決手段】

斜面の勾配を $\theta$ とすると、

$$K = \{ (\text{断面形状係数 } \alpha \times \tan \theta) \times (\text{緩み層厚 } D \times \text{緩み係数 } \delta \times X + \text{平面形状係数 } \beta \times \text{雨量 } P \times Y) - (\text{樹種係数 } \lambda \times \text{樹齢係数 } \mu + \text{土塊の摩擦係数 } \tau) \} \dots \text{式1}$$

で表

せる係数モデルを用いて地質構造係数 $X$ と水文係数 $Y$ を、過去2回の降雨履歴を基に、表土変位置算出モデルを作成し、将来の雨量に対する斜面の不安定度 $K$ を二乗して表土変位置 $\varepsilon$ を求める手段をインターネットで提供し、一般住民が雨量情報に対する自宅裏の斜面の表土変位置 $\varepsilon$ 推定することを可能にする。

【選択図】 図1

